

三陸沿岸道路（高田道路）の開通1年後の
効果についてお知らせします
～救急医療や観光振興に寄与～

東日本大震災からの復興に向けたリーディングプロジェクトとして
三陸沿岸道路、釜石花巻道路の整備を進めています。

このたび、高田道路（開通1年後）の効果について、取りまとめましたのでお知らせします。

○迅速な救急搬送が可能となり、**安心して暮らせる地域づくりに貢献**

- ・高田道路全線開通に伴い、陸前高田市中心部と県立大船渡病院が直結
- ・県立大船渡病院への救急搬送は、ほぼ全てが高田道路を利用
- ・隘路解消、搬送時間短縮で患者の負担軽減
※高田道路はアップダウンやカーブがなく、信号がないため、患者の負担軽減と所要時間短縮の両方のメリットがある。（陸前高田市消防本部ヒアリングより）

○高田道路は、三陸沿岸部の**観光振興に寄与**

- ・陸前高田市は景勝地である「高田松原」を中心に多くの観光入込み客数を誇ったが、震災で全てが消失
- ・高田道路の全線開通により、除々に観光入込み客数が増加
※陸前高田市では高田道路全線開通後の、4月～9月の6ヶ月間で、前年度9割を達成し、年間では増加する見込み。
※高田道路利用により、観光施設の立ち寄り箇所数が1.2倍に増加（利用者ヒアリングより）

【発表記者会】

岩手県政記者クラブ、釜石記者クラブ、宮古記者クラブ、大船渡記者クラブ、東北専門記者会

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 南三陸国道事務所

〒026-0301 釜石市鶴住居町第13地割1-4（代表）電話：0193-28-4731

副 所 長 山口 満（内線204）

調査・品質確保課長 高橋 朋昭（内線451）

南三陸国道事務所のホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisannriku/index.html>

【開通1年間】三陸沿岸道路 高田道路

りくぜん たかた

かよおか

陸前高田IC～通岡ICが開通して

○高田道路開通により、迅速な救急搬送が可能

となり、安心して暮らせる 地域づくりに貢献

(平成26年3月23日開通)

凡例

- H26.3開通区間
- 開通済区間
- 事業中区間
- 国道
- 県道・市道
- 部分開通で所要時間が短縮された地区
- 全線開通で所要時間が短縮された地区
- 部分開通時の救急搬送ルート
- 全線開通時の救急搬送ルート

岩手県立大船渡病院
(3次救急医療施設)



救急車退出路

大船渡市

大船渡IC

至 釜石

大船渡病院

大船渡IC

陸前高田市

横田町

竹駒町

矢作町

気仙町

気仙沼市

至 仙台

高田道路 延長 7.5km

H26.3.23 開通 L=4.1km

H21.3.15 開通 L=3.4km

高田町

市中心部

通岡IC

写真① 通岡峠

米崎町

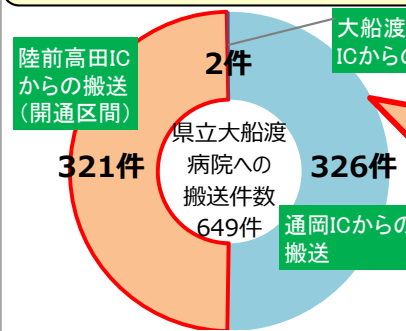
陸前高田市消防本部
(H26.12より当地で運用)



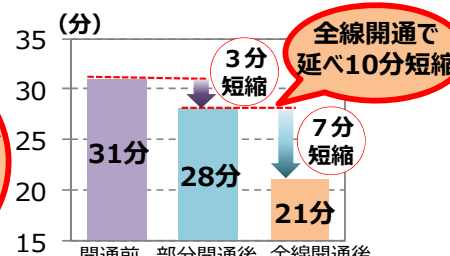
撮影日：H27.2.23

▲開通前後の大船渡病院までの搬送ルートの変化

- ◇高田道路の全線開通に伴い、陸前高田市中心部と大船渡病院が直結
- ◇大船渡病院への救急搬送は、ほぼ全て高田道路を利用
- ◇隘路解消、搬送時間短縮で患者の負担軽減



全線開通で救急搬送利用は、ほぼ全数。うち半数は開通区間を利用



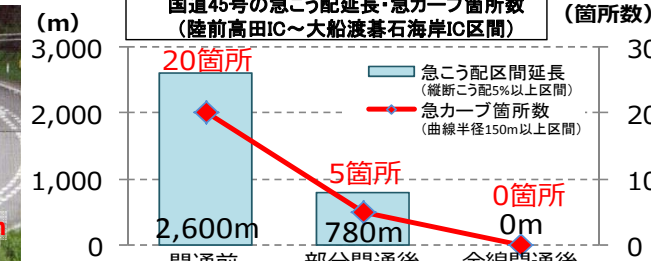
全線開通で急こう配・急カーブ区間をすべて回避

▲救急搬送時の利用路線割合

資料：陸前高田市消防本部の救急搬送実績 (H26年3月23日～H27年3月31日)



▲写真①通岡峠の急カーブ箇所



▲急こう配・急カーブ区間の変化

○高田道路はアップダウンやカーブがなく、信号がないため、患者の負担軽減と所要時間短縮の両方のメリットがある。

※陸前高田市消防本部 (H27.2) より



○搬送時間が短縮したことで、重篤患者の早期治療が可能となり、道路整備が救急医療に貢献していることを実感している。

※大船渡病院 (H27.2) より



【開通1年間】三陸沿岸道路 高田道路 りくぜん たかた かよおか 陸前高田IC～通岡ICが開通して (平成26年3月23日開通)

○高田道路は、 三陸沿岸部の観光振興に寄与

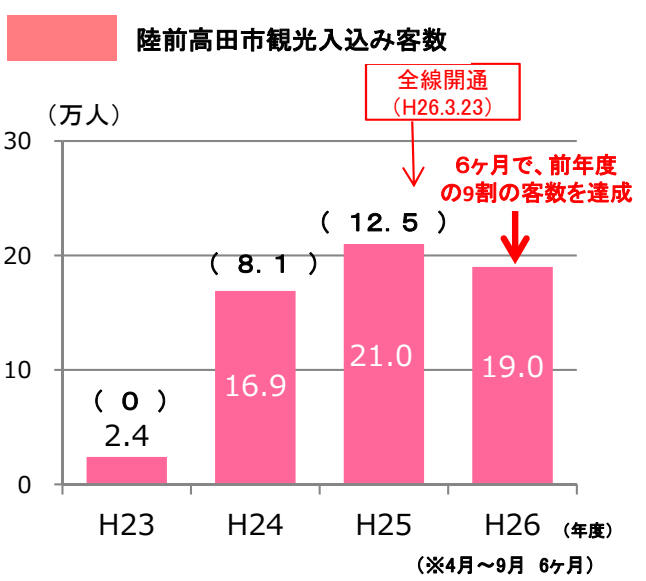


◇陸前高田市は景勝地である「高田松原」を中心に多くの観光入込み客数を誇ったが、震災で全てが消失
◇高田道路の全線開通により、除々に観光入込み客数が増加

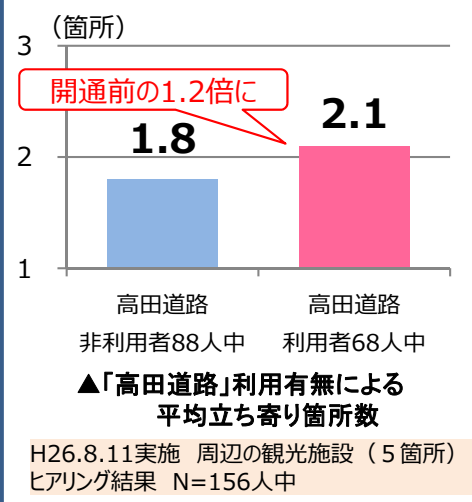


観光入込み客数が除々に増加

○陸前高田市では、高田道路開通後の、4月～9月の6ヶ月間で、観光入込み客数が前年度の9割を達成し、年間では増加する見込み。



平均立寄り箇所数が1.2倍に増加



○高田道路は現道と比較して、信号がなく走りやすく、時間に余裕ができた事で立ち寄り箇所が増えました。

※マイカーでの観光客の意見



▲陸前高田市・大船渡市の主要な観光拠点(ヒアリング調査箇所)

▲陸前高田市・岩手県の観光入込み客数
資料：岩手県観光統計概要書
※年度値は前年度同期比率で年間を予測。H23～H25上段()は4～9月実績